



Rotary 関ロータリークラブ

2017-18 年度国際ロータリーテーマ RI 会長 イアン H.S. ライズリー
 『ロータリー：変化をもたらす ROTARY: MAKING A DIFFERENCE』
 2017-18 年度 関ロータリークラブ会長 テーマ
 『温故〈50〉知新』 52 代会長 後藤信介

■ 会長 後藤信介 ■ 副会長 土屋佳久 ■ 幹事 岩倉宏幸



D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT

本日のプログラム 第 2473 回例会 2017 年 8 月 29 日 (火)
 「調停制度の説明会」 岐阜調停協会 家事委員 加藤晴美様



ロータリー：
変化をもたらす

前例会の記録・第 2472 回 8 月 22 日(火)12:40

「ガバナー公式訪問・3 クラブ合同例会」

於：関観光ホテル

国際ロータリー第 2630 地区 ガバナー 田山雅敏様

◆開会点鐘

◆『君が代』『奉仕の理想』斉唱

◆会長挨拶

本日はガバナー公式訪問、そして美濃 RC、関中央 RC、関 RC の 3 クラブ合同例会であります。3 クラブを代表し、ご挨拶させていただきます。国際ロータリー



第 2630 地区ガバナー 田山雅敏様、同じく地区幹事、中尾彰克様、東海北陸道グループガバナー補佐、伊佐地金嗣様、地区ロータリー財団部門、補助金小委員会、奨学金・学友担当、副委員長

井上重敏様、同じく地区補助金担当、副委員長、堀部哲夫様、ようこそ世界農業遺産、清流長良川の地に大変お忙しい中おいでを頂き有難う御座います。さて、RI 会長 イアン・ライズリー氏は、ROTARY: MAKING A DIFFERENCE ロータリー：変化をもたらす、とされています。田山ガバナーは「未来を創造しよう」10 年後のロータリーは……の活動方針テーマを掲げてみえます。このテーマに沿った事業展開を各クラブ進めているわけですが、あるクラブでは三年前には 50~60 人のメンバーが 3 年で 100 人を超える会員増強を果たしたクラブもありますし、近隣クラブの合併を選択したクラブもあります。今ロータリーは大きく変化していると思います。現代社会では人手不足が大きな問題ですが、AI 知能の発達で 10 年後に無くなる職業が小売店販売員、一般事務、運転手、受付係、といった職業だそうです。少し前では考えられないことが現実に変化しています。私はこの変化という

言葉を聞くと何時

も思い出しますが、5 年程前の関ロータリーの会長が話しをされましたし、ご存じの方もみえると思いますが、室町時代後期に京都で創業し、500 年間続いている会社があります。皆さんもよくご存じの和菓子の老舗「虎屋」さんです。虎屋さんの社長は、500 年間続けられた秘訣をこう言われています。「変えるべきものと変えてはならないもの」をはっきりと区分してきたことだそうです。虎屋さんの「変えるべきものと変えてはならないもの」とは、何だったのでしょうか？ 私たちは、変えていけないものと言えば、伝統の「味」と直ぐに思いますが、実は「味」というのは、時代やライフスタイルによって変化するもので、それは、変えるべきものだそうです。(今、店で売られている虎屋の羊羹は昔と味が違うそうです)では変えてはならないもの、とは何なのでしょう？それはお客様に対する「感謝の心」だそうです。虎屋さんにとってお客様はまさに生命線で、確かにどんなに美味しい和菓子を作っても、どんなに立派なお店を作ってもお客様が買ってくれなければ 500 年も続けることはできません。ロータリーもどんどん変化していきます。「感謝の心」をもって活動をしていきたいと思えます。最後になりますが、後程、田山ガバナーには卓話をよろしく願いして、挨拶とさせていただきます。



◆委員会報告

◎出席委員会 委員 加藤浩二

会員 51 名中 出席 33 名 出席率 64.41%

◎ニコボックス委員会 委員長 西本理美

出席者全員・・・国際ロータリー第 2 6 3 0 地区 ガバナー 田山雅敏様、地区幹事 中尾彰克様、東海北陸道グループガバナー補佐 伊佐地金嗣様 お忙しい中、3 クラブ合同例会にお越しいただきましてありがとうございます。皆様のご来訪を楽しみにしておりました。ご指導のほど、よろしくお願い致します。

◆ガバナー卓話

国際ロータリー第 2630 地区 ガバナー 田山雅敏様



ロータリークラブは変化をして行く時だと、今、後藤会長の挨拶でも言われましたが、公式訪問で、他のクラブを回っておりますと、言葉だけではなくて、実感としてこの変化を感じているというのが実情でございます。三重県の中核的なクラブである、松阪 RC、伊勢 RC のクラブの平均年齢は五十

数歳です。それぞれの枝のクラブのほうが、平均年齢が高くなっています。中核のクラブは、女性会員の入会や、50 代会員の入会などにより、会員の若返りを図り、クラブが活性化しつつあります。三重県で 3 番目に古いクラブ、上野 RC ですが、平均年齢が 70 才です。このクラブが女性会員を含め 5 名の入会が決まりまして、このように中核クラブを中心に新しい動きが出ているのではないかと、三分の一のクラブ訪問をした私の印象です。美濃 RC さんは創立 60 周年ということで、中核クラブです。ぜひ会員の若返りを図っていただいて会員数を増やしていただきたいと思います。

お昼に例会を開催しているのは世界的にみると日本だけです。日本は 90%がお昼に例会をしています。世界的にみても、65%は夜、例会をしています。例会一つをとっても違います。

今年の 1 月、アメリカのサンディエゴにガバナーエレクトの研修に行きました。私が男性に名刺を出して、「よろしく」と言ったら「私は付き添いです。妻がガバナーエレクトです。」と言われ、そんな方が何人もみえました。日本に帰ってきてから調べたのですが、2 割が女性のガバナーエレクトでした。今、日本において女性社長の割合は約 1 割、ロータリアンは世界的にみると 2 割が女性、日本は約 4%です。私のクラブもそうですが、一人ですとなかなか入っていただけないので二人同時に女性会員に入会いただくなど、やっていただきたいと思います。今、ロータリーは、ブラジル・インド・中南米・アジアなどの新興国に勢いがあります。元気がないのは、アメリカ、日本・オーストラリア・ドイツ・ヨーロッパ全体です。RI 会長は

IT IS THE TIME TO MAKE A DIFFERENCE 分かりやすい英語でスピーチされました。この英語を聞いたとき私は、「今年度は違ったことをやるんだ」と思いましたが、同時通訳で流れてきた言葉を聞くと『変化をもたらす』でした。『変化をもたらす』とは、ロータリーの力で地域に貢献し、地域を良い方向へ変えていかなければならないというニュアンスの(変化をもたらす) という事だと思いました。

クラブ目標として R I の会長賞に挑戦してくださいとお願いしています。この会長賞を実行していただければ非常に充実したロータリーライフを得られるのではないかと思います。会員増強によるクラブの更なる活性化という事を皆様をお願いしております。更なる活性化していくためには会員増強が必要です、このままでいいという事では決してないと思います。地域への貢献の在り方、美濃、関エリアでのロータリーの存在感についてお示しいただきたいとお思います。会員の意識向上を高める意味でのロータリー財団への寄付をお願いします。当地区の平均寄付額が 150 ドルぐらいです。P E T S の時にもお願いしましたが、財団委員長をクラブ理事会のメンバーに入れてくださいと。何故かという、事業を行う上で、財団委員長の位置づけはこれから非常に大きくなっていくわけです。裏付けがない事にはなかなか進んでいけません。そのためには皆さんの理解と協力が必要です。是非お願い致します。今は、一人一人がクラブの情報を共有していると思います。会長、幹事しか知らない情報があるという事は、今はないと思います。クラブ運営は、全員で考える、クラブの中長期計画、クラブの将来を常に視野に入れていただかないといけないと思います。今はその節目の時だと思います。何故このようなことを申しますかという、会員増強がうまくいかないからです。会員増強について当地区は、まだ、微増です。会員増強することによって次のステージに行けるという事です。最後に公共イメージと認知度を上げるという事をお願い致します。会員増強というのは、自然に来るのが理想です。誰でも余裕ができれば社会貢献したいと思うはずで、ロータリーの活動をマスコミを通じてうまく発信できれば、それを見た人たちがロータリーに入りたいと思うようになるはずで、この一年間 IT IS THE TIME TO MAKE A DIFFERENCE の意味をご理解いただいて、新しい、未来へのロータリーに繋ぐよう、よろしくお願い致します。本日は、長時間ご清聴ありがとうございました。

次例会のご案内 9月2日(土) 9:00

『第3回タグラグビー普及事業』

場所：中池多目的広場 担当：新世代委員会

例 会：毎週火曜日 12:30
例会場：岐阜県関市本町 6-20 大垣共立銀行関支店 2F
事務局：岐阜県関市平和通 7-10-25 アメリカ 2F